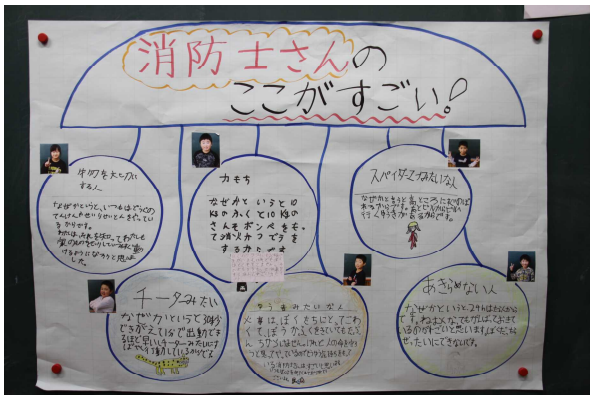
大仙市立太田北小学校　学校だより　　令和6年11月25日　No.132

チャレンジ！夢に向かって

～ふるさとを愛し、一人一人が「か・が・や・く」国見の子の育成～

３・４年生の校外学習（社会科見学）から･･･

11月20日（水）に３・４年生が校外学習（社会科見学）を行いました。午前中は社会科「火事から地域の安全を守る」の学習の一環として大曲消防署を訪問しました。子どもたちは、消防車や防火服を間近で見学し、消防署の仕事や工夫について知るとともに、消防の大切な役割について考える貴重な体験となりました。大曲消防署の方々のお話を聞きながら真剣にメモをとったり、質問をしたりしながら、これからの学習に生かそうとする前向きな姿がたくさん見られました。見学の最後には、子どもたちがまとめた「消防士さんのここがすごい！」を署員に渡しました。



午後からは社会科「わたしたちのくらしと工場の仕事」の学習の一環としてポルミートの工場を訪問しました。工場では社長の〇〇〇〇〇・〇〇〇〇さんの話を聞き、ソーセージを実際に作っている工程を見学することができました。子どもたちは、おいしいソーセージを作る工夫や衛生面に気を付けていることなどに気付いていました。最後には数種類のソーセージの試食会も行われ、子どもたちは大喜びでした。

社会科の授業では実際に観察・見学をすることが大切になります。「百聞は一見に如かず」と言われているように、教科書で学んだことを実際に見たり、当事者や関係者から実際に話を聞いたりすることで、見学先への興味・関心が高まり、より学習内容を深く理解することができます。社会科の学習効果を高めるためにも、そして子どもたちの視野を広げるためにも社会科見学のような学習を今後も大切にしてほしいと思います。

〇〇〇〇〇さん、おめでとうございます！！

大曲図書館が大仙市の全小学校を対象に行った「わたしの推し本コンテスト」小学生の部で、〇〇〇〇〇さんが佳作を受賞しました。〇〇〇さんが紹介した本は「こころのふしぎ　なぜ？どうして？」です。学校図書館にも置いています。私もこの本を読みましたが、何度も読み返したくなる一冊です。子どもたち、そして保護者の皆様にもおすすめです。